

平成19事業年度 事業計画の概要

東日本高速道路株式会社 東北地域版

2007年4月3日

あなたに、ベスト・ウェイ。



目次



1. H19事業計画の概要	1
2. 東北地方の高速道路事業のトピックス	2
3. 高速道路建設事業の事業計画	8
4. 高速道路管理事業の事業計画	9
5. サービスエリア・パーキングエリア事業の事業計画	18
6. 新規事業の事業計画	19
7. 道路受託事業の事業計画	21
《参考資料》	22

1. H19事業計画の概要

計画概要

平成19事業年度事業計画は、日本高速道路保有・債務返済機構との間で締結した高速道路事業に関する協定の内容に従い、かつ、昨年の10月26日に策定した『NEXCO東日本中期経営計画(2006～2010)』に基づき策定した「東北支社の基本方針」に沿った事業計画としています。

高速道路建設事業では常磐自動車道など2道路107kmの建設及び磐越自動車道22kmの改築を実施し、高速道路管理事業では東北自動車道をはじめとする16道路1,277kmの管理を行います。

高速道路事業以外の事業では、WEB事業、カード事業などの新たな事業と経営資源を活用したサービスエリア・パーキングエリア事業、トラックターミナル事業などを着実に推進します。

『東北支社の基本方針』

東北支社は、お客様を第一に考え、効率的で公正・透明な事業運営を推進し、信頼される企業を目指します。

- 年間を通して安全・安心・確実・快適な道路空間を提供するため、特に、冬期における交通確保に積極的取り組み、東北地方の経済・文化の発展や暮らしの向上に貢献します。
- 広大な東北地方を有機的に結ぶため、環境に配慮したより質の高い高速道路ネットワークの早期整備に努め、広域連携・地域活性化に寄与します。
- 高速道路の有効活用について地域とともに考え、交流・連携を通して、地域の振興、高速道路の利便性向上及び利用拡大に努めます。

2. 東北地方の高速道路事業のトピックス(1)

平成19年度内に磐越自動車道(阿武隈高原SA～船引三春IC間)の4車線化が完成します。

いわきJCT～郡山JCT(71.4km)の約8割(55.2km)が4車線になります。

ゴールデンウィークなどの交通集中期に発生する渋滞や交通の乱れの解消が期待され、定時性が向上します。

ガードレールなどを設置した中央分離帯により、上り・下り車線の通行が分けられ、より安全性が向上します。

保全作業や工事に伴う片側交互交通規制が解消されます。



2. 東北地方の高速道路事業のトピックス(2)

三陸縦貫自動車道(鳴瀬奥松島～石巻河南)(矢本石巻道路)を無料開放します。

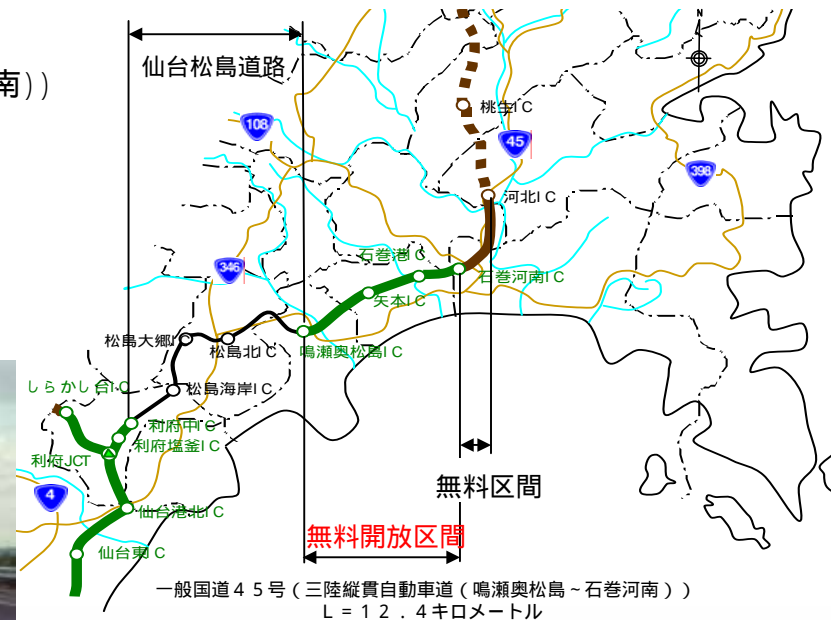
三陸縦貫自動車道(鳴瀬奥松島～石巻河南)(矢本石巻道路)が、H19年度中に無料開放を予定しています。

道路が健全な状態で引継られるように、引継ぎ先の国土交通省や関係機関等と調整を行っていきます。

【路線概要】

無料開放区間	一般国道45号(三陸縦貫自動車道(鳴瀬奥松島IC～石巻河南)) (矢本石巻道路)
延長	12.4km
車線数	2車線
設計速度	80km/h
インターチェンジ等	4箇所(鳴瀬奥松島IC、矢本IC、石巻港IC、石巻河南IC)
料金	全線 450円(普通車)
道路資産の貸付期間 及び料金徴収期間	平成18年4月1日 ～平成20年1月23日

道路の引継先 国土交通省



2. 東北地方の高速道路事業のトピックス(3)

安全で円滑に走行できるように、カーブの見通しを良くする改良工事(視距改良対策)を行っています。

東北道 白石IC～仙台南IC間は、線形が厳しく事故が多発している区間であることから、それを解消するべく、注意喚起標識、視線誘導灯、視距改良対策などの交通安全対策を継続的に実施しています。

H18年度末には一部箇所の視距改良対策が完了、H20年度末までに全ての箇所の視距改良対策が完了し、当該区間の走行安全性が大幅に向上します。



着手前【(下り)313.7KP付近】



完成【(下り)313.7KP付近】

2. 東北地方の高速道路事業のトピックス(4)

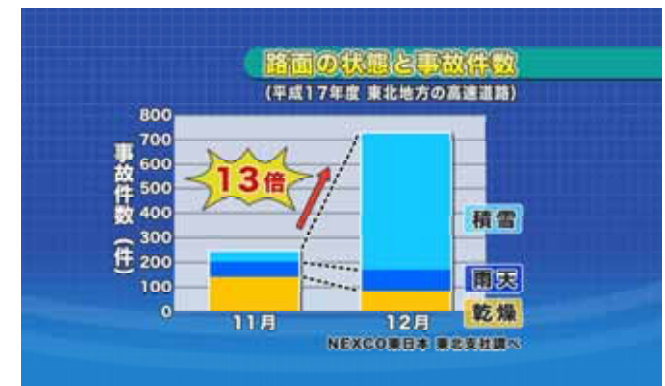


冬期間の事故防止に向けた啓発活動や、お客様のニーズに合った雪道情報を提供します。

雪道安全走行のススメをパンフレットやテレビ、ラジオ等広報媒体にて啓発活動を実施



〈H18年度の事例: 雪道安全走行の啓発パンフレット・ポスター〉



〈H18年度の事例: 気象予報番組での啓発内容〉

お出かけ前やお出かけ途中にリアルタイムでより詳細な雪道情報の提供を行います。



〈H18年度の事例: インターネットや携帯電話での雪道情報の提供〉

2. 東北地方の高速道路事業のトピックス(5)

サービスエリア等のお手洗いを快適な空間とするようにリフレッシュし、快適なトイレ空間を目指します。

洋式便座比率を見直し、お客様のニーズに合った施設改修を進めます。

暖房便座整備は、H18年10月までにすべて導入済み。

休憩施設における、お手洗い内のリフレッシュや段差の解消を進めます。



(洗面所リフレッシュ)



(床の段差解消)



(身障者用トイレ)

2. 東北地方の高速道路事業のトピックス(6)



お客様に満足していただけるような、ETCを活用した料金サービスを実施していきます。

ETCを活用し、期間や地域を限定した料金割引を実施するなど、お客さまサービスの向上に努めます。

〔開通後の記念キャンペーン(10周年など)〕
〔ETCマイレージ割増〕

〔他企業とのタイアップした企画割引〕

・H18年度は、全国初の他企業と連携した企画割引を実施しました。

H18年度実施事例

NEXCO東日本と安比高原スキー場がコラボした特別日帰りプラン

NEXCO東日本と安比高原スキー場がコラボした特別日帰りプラン。

- 通用期間/2007年2月3日(土)~3月11日(日)の土日祝日
- 通用対象/東北自動車道を利用(盛岡南IC・盛岡IC・滝沢ICから松尾八幡平ICまでの利用者のみ対象)し、安比高原スキー場へETC車(普通車・軽自動車限定)で日帰り往復走行された方。(リフト5時間券(食事券+ドリンク券+温泉入浴券付)を購入いただくことが条件となります)

お得その1

盛岡南IC	↔	松尾八幡平IC	↔	安比高原スキー場
盛岡IC	↔	滝沢IC	↔	

往復で2,200円が**1,100円に!!**
往復で1,800円が**900円に!!**
往復で1,300円が**700円に!!**

金額は普通車でのご利用の場合

※西根ICについては、区間内の通行止め時に限り乗降可能といたします。
※ETC時間帯割引対象の時間帯であっても、今回の割引とは重複されませんのでご注意ください。

お得その2

リフト大人5時間券	+	食事券 ケレンレストランで利用可	+	ソフトドリンク券 ケレンレストランで利用可	+	APPI温泉 パティオ入浴券	⇒	通常価格7,000円が 4,200円	通常価格より 2,800円もお得!!
リフトシニア5時間券	+		+		+		⇒	通常価格5,100円が 3,100円	通常価格より 2,000円もお得!!
リフト小中高5時間券	+		+		+		⇒	通常価格4,700円が 2,800円	通常価格より 1,900円もお得!!

ETC遊道割引をご利用なら、高速道路料金が半額になり、人数が多ければ多いほど更にお得に!!

3. 高速道路建設事業の事業計画

広大な東北地方を有機的に結ぶため、環境に配慮したより質の高い高速道路ネットワークの早期整備に努め、広域連携・地域活性化に寄与します。

常磐自動車道(常磐富岡～亶理)83km、東北中央自動車道(南陽高畠～山形上山)24km計2道107kmの新設事業を実施します。

磐越自動車道(郡山JCT～いわきJCT)4区間22.5kmの4車線化事業を実施します。

環境に配慮した高速道路の整備及び、建設事業マネジメントの確立、新たな調達方式などによりコスト削減と品質の向上を目指します。

【常磐自動車道 常磐富岡～相馬】



福島県双葉郡双葉町付近

本営業年度内の開通及び完成区間として、

以下を予定しています。

【4車線化完成予定区間】

- ・磐越自動車道(阿武隈高原SA～船引三春IC間):6.3km

【インターチェンジの改築完成予定】

- ・日本海東北自動車道 岩城IC

【常磐自動車道 山元～亶理】



宮城県亶理郡亶理町付近

4. 高速道路管理事業の事業計画(1)

年間を通して安全・安心・確実・快適な道路空間を提供するため、特に、冬期における交通確保に積極的に取り組み、東北地方の経済・文化の発展や暮らしの向上に貢献します。

1. 安全で円滑な道路交通を確保します。

毎日安心してご利用いただけるよう、道路のきめ細かな日常管理を行います。

お客さまに安心してご利用いただけるよう、路面や橋梁、トンネル、施設設備などの維持・点検に努めます。

路上工事による車線規制を減らし、交通の円滑化及び渋滞の減少を目指します。



(橋梁の点検)



(のり面の点検)



(受配電設備の点検)

お客さまに満足いただける道路管理を行います。

地域性や路線特性を考慮した顧客満足度(CS)調査を実施・分析し、維持管理事業との関連性を効果検証し、CS向上に努めます。

4. 高速道路管理事業の事業計画(2)

道路の走行環境の向上を図るため、交通安全対策や舗装の高機能化を推進します。

雨天時の走行環境を向上させるため高機能舗装化を進めます。

〔高機能舗装率：48% 52%〕

中央分離帯の防護柵を強化型に整備し、重大事故を防止します。

〔強化型防護柵整備率：76% 78%〕

暫定2車線区間の車線逸脱防止対策等の整備により、効果的な安全対策を推進します。

〔凹凸型路面表示工(ランブルストリップス)や導流レーンマークの施工。 施工延長 約50km 〕



〔高機能舗装〕



〔強化型防護柵〕



〔暫定2車線区間の車線逸脱防止対策の凹凸型路面表示〕

東北自動車道 白石IC ~ 仙台南間の交通安全対策を進めます。



〔着手前(下り)313.7KP付近〕



〔完成(下り)313.7KP付近〕

4. 高速道路管理事業の事業計画(3)

道路の定時性を確保するため、渋滞対策の推進や道路情報提供の充実を図ります。

通行止時間の短縮により迅速な交通の確保に努めます。

[利用時間確保率 ¹ : 99.7% ² 99.4%]

- 1: 利用時間確保率 = 降雨、降雪に因る通行止め(災害、地震等を除く)と、事故や工事による通行止を除く、通行可能な時間をいいます。利用時間確保率は、1~12月までの暦年の確保率を示しています。
- 2: H18年度は、暖冬の影響で冬期間の通行止めが例年より少なかったことにより確保率は高かったもの。

渋滞時速度回復情報や渋滞予測情報の提供を実施するなど渋滞緩和に努めます。

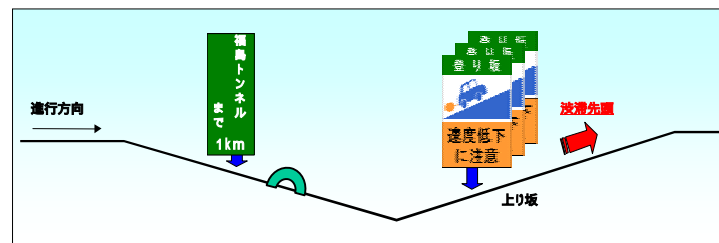
情報提供機器をより有効に活用し、リアルタイムで詳細な情報提供の更なる充実に努めます。

通行止発生時には、開通を待たれているお客さまに対して、様々な手段により、通行止解除に向けた作業状況などの情報を提供していくよう努めます。

インターネットや携帯電話での雪道情報の提供



ボトルネック箇所までの距離表示や走行速度低下防止看板の設置し渋滞の延伸を抑制



ハイラジ・ハイテレでの通行止状況の提供

例「通行止区間では、吹雪により視界が悪い状況が続いており、通行止めの解除の目処は立っておりません…」

4. 高速道路管理事業の事業計画(4)

雪に強い道路を目指すため、雪氷作業や雪氷対策設備の充実を図ります。

冬期間の気象変化に対しても極力交通を確保するよう、地域・気象特性に即した雪氷作業を行います。降雪時の走行性向上のため、防雪柵の設置など、視程障害防止対策を進めます。除雪車Uターン路などの雪氷対策設備を設置し、雪氷作業性の向上を図ります。気象観測に基づく路面温度等の予測精度を向上させ、適時適切な雪氷作業を行います。効率的かつ的確な雪氷対策作業を実施するため IT技術等を活用した新技術開発を推進します。



《道路特性に応じた雪氷作業》



《防雪柵》



《冬期走行支援としての難着雪自発光デリ》

雪氷対策の新技術開発事例

・残留塩分濃度測定装置

塩分濃度計、路温計、路面状況等の各種センサーを取付けた車両を開発しました。路面状況のリアルタイムデータを収集し、雪氷指令室へ自動送信することができます。また、雪氷車両にこのセンサーを取り付けることにより、リアルタイムデータを基に自動的に適切な凍結防止剤散布量を判断し、散布します。



《残留塩分濃度測定装置》

雪氷対策の新技術開発事例

・雪氷車両等運行システム

GPSの活用により各雪氷作業車両の位置をリアルタイムに把握し、迅速かつ効率的に作業指示を行うための支援システムです。作業記録データを逐次パソコンに取り込みデータベース化することにより、業務の効率化も図れます。



《雪氷車両運行システムのイメージ図》

4. 高速道路管理事業の事業計画(5)



災害に強い道路ネットワークを構築するため、橋梁の耐震補強などの防災対策を推進します。

阪神・淡路大震災クラスの大地震にも耐えられるよう、対策が必要な橋梁の補強を行っていきます。

〔橋脚耐震補強完了率：95% 99%〕

のり面補強などの降雨防災の強化を図ります。

耐震補強工事

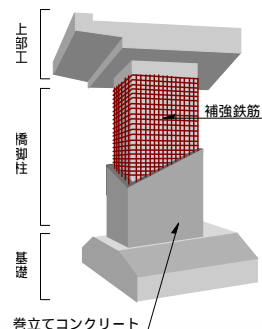
2005年度に国と都道府県及び高速道路会社が連携して、兵庫県南部地震と同程度の地震動に対して落橋等の甚大な被害を防止するための「緊急輸送道路の橋梁耐震補強3箇年プログラム」を策定しました。

宮城県沖地震への対応

30年以内に発生する確率が99%と非常に高い宮城県沖地震で大きな揺れが想定される区間の対策は平成17年度で完了しております。



(橋脚の耐震補強)



4 . 高速道路管理事業の事業計画 (6)



2 . ETCを活用した弾力的な料金設定など、多様なサービスを提供します。

ETCを活用した料金企画割引などの料金サービスの展開、ETC諸設備の整備などサービス向上に努めます。

ETCを活用し、期間や地域を限定した料金割引を実施するなど、お客さまサービスの向上に努めます。
〔企画割引や記念キャンペーン等を実施〕

ETCの多様なサービスをわかりやすくお知らせするとともに、以下の普及策などに取り組みます。
〔ETC車載器ご購入支援〕(二輪車ETC マイレージ2,000ポイントプレゼントなど)
〔ETC車載器リース制度の継続支援〕

ETC利用率の向上等に即したETCレーンの増設を行います。

ETCカード未挿入をお知らせするアンテナの設置を推進し、ETCレーンに停止する車両の減少を進めます。
〔ETC停止処理率 : 0.25% 0.23% 〕

以上の各種施策によりETC利用率の向上を目指します。
〔ETC利用率 : 59% 65% 〕

4. 高速道路管理事業の事業計画(7)

トイレリフレッシュ計画を推進します ~ 快適なトイレ空間を目指して ~

清潔で気持ちよく快適にご利用していただくために

~ 肌に温もりと清潔さを提供するトイレに変身します ~

洋式便器に洗浄便座を整備します。

暖房便座はH18年度までにすべて整備済みです。

温水対応の自動水栓を整備します。

和式便器の洋式化を進めていきます。



(洗面所リフレッシュ)

~ 暖かさと安らぎを提供するトイレに変身します ~

混雑している女性用トイレの便器数を増やしていきます。

清潔感・暖かさの感じられる内外装を採用していきます。



(床の段差解消)

お子様からお年寄りまで、多くの方がより使いやすくするために

~ 「便利だね」小さな子供の笑顔が広がるトイレを提供します ~

背の小さい男の子も利用可能な子供用小便器を設置していきます。

ベビーシートや小型手洗い器などを備えた大型ブースを設置していきます。

さまざまなバリアを取り除き、安心してご利用していただくために

~ ほっとするような心地よいトイレを提供します ~

お手洗い内及び通路の段差解消を進めます。

[バリアフリー整備率：68% 70%]

多目的トイレ(身障者トイレ)内にはベットと幼児便座を整備します。

4. 高速道路管理事業の事業計画(8)



3. トータルコストを削減し、効率的な道路管理に取り組みます。

適切な管理水準の検討・実施、ライフサイクルコストの最小化を図るマネジメント手法の定着、新技術の開発など、効率的な道路管理を行います。

総合保全マネジメントを本格化し、資産の長期健全性とライフサイクルコストの最小化、維持修繕による望ましい「管理水準」の追求、PDCAサイクルの実務定着に取り組みます。
新技術の開発、新工法の実施、新しい設計方法、規格の見直し、新しい発注方法等によりコスト削減を目指します。

4. 道路管理におけるリスクマネジメントを適切に実施します。

緊急時も迅速・適切に対応できるよう、危機管理を強化します。

大規模災害時にも道路の早期復旧に努め、高速道路が緊急輸送道路として迅速かつ円滑に機能するよう努めます。

国や地方自治体との連携を強化し、またマニュアルの整備や適切な防災訓練を実施するなど、危機管理体制を強化します。

宮城県との災害協定の締結



〈協定締結式の状況〉

宮城県との災害発生時の相互協力協定の締結により、情報や資機材などの共有、災害対策への高速道路施設の利用を可能とし、大規模災害時の的確な応急復旧に貢献します

4. 高速道路管理事業の事業計画(9)



不正通行対策を徹底します。

不正通行対策本部を設置し、会社をあげて「不正通行は許さない」という姿勢で対策に取り組めます。

法令違反車両の取締りを徹底します。

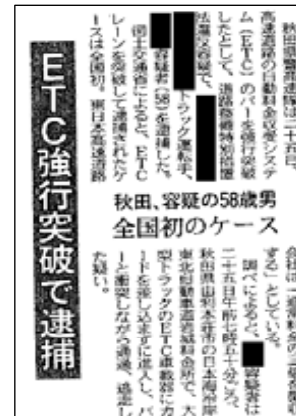


(法令違反車両取締業務の状況)

料金所安全対策を重点的に実施します。

料金所の総合安全対策として、平成20年度末までに全料金所の約2/5に収受係員が利用する車線横断用の安全通路を整備するとともに、安全性向上のための各種設備の設置を進めていきます。

不正通行対策関連記事



高速通行料だまし取る 運転手初逮捕

目的の出口近くの高速道の通行券を交換し、正額料金の支払いを免れたいとして、石巻署は、石巻市 トラック運転手(41)と、同市 同(38)の両容疑者を詐欺の疑いで逮捕した。高速道の不正通行者逮捕は県内初という。

調べでは、2人は昨年11月4日夜、容疑者が埼玉県久喜市の東北道久喜インターチェンジ(IC)で受け取った通行券と、容疑者が石巻市の三陸道石巻港ICで受け取った通行券を交換。容疑者が、石巻港ICから上り方面へ二つ目の鳴瀬松島ICで精算し、正額料金との差額1万3000円をだまし取った疑い。

2人は、石巻市内の運送社から水産物の運送を請け負う運転手仲間。同夜、宮城県警のパーキングエリアにトラックを隠したまま、付近の一般道に抜け出し、通行券を交換したという。

容疑者も同夜、さいたま市の浦和ICで精算し、正額料金との差額1万3700円をだまし取った疑いが持たれており、容疑が面々の次舞、立件する方針。

5. サービスエリア・パーキングエリア事業の事業計画

お客様の満足と収益の拡大を目指すため、サービスレベルの向上を目指す「礎づくり」と立地の特性に応じた個性的なサービスを展開する「華づくり」の具体化に着手します。

お客さまの便利をサポートするため「コンビニエンスストア」を着実に展開します。

既存商業施設のリフレッシュ工事、建物・設備の改修等を実施します。

フェイスtoフェイスのきめ細やかな対応を行う「エリアコンシェルジェ」を導入します。

お客様サポート機能の充実を図るため「ベビーコーナー」を拡張・充実させます。

エリア周辺のお客さまに外から利用していただけるようにするため、商業施設の周辺地域側の整備を実施します。

地域と連携し、地場産品など地域色豊かな品揃えを充実させます。



《コンビニエンスストア導入例(西仙北SA(下))》



《地域の商品の販売例(長者原SA(上))》



6. 新規事業の事業計画(1)

eNEXCO ドライブプラザ のさらなる充実

類似サイトとの差別化を図り、「eNEXCO ドライブプラザ」を高速道路のドライブ旅行支援サイトとして定着させます。

ショッピングサイトにおいて、地域特産物を積極的に導入するとともに、スポーツ・レジャー等のコンテンツを充実させ、お客さまに不可欠な情報を提供します。

携帯版「eNEXCO ドライブプラザ」のサービスを開始します。

E-NEXCO pass のさらなる普及

高速道路利用のキャッシュレス化、高速料金のポイント割引など「E-NEXCO pass」の魅力を感じていただくため、PR活動を強化します。

「E-NEXCO pass」会員へのサービスを充実させます。

旅行事業に向けた新たな展開

当社の資源(WEBサイト「eNEXCO ドライブプラザ」、SA・PA施設等)を活用したドライブ旅行を提案します。

【 eNEXCO ドライブプラザ 】



【 E-NEXCO pass 】

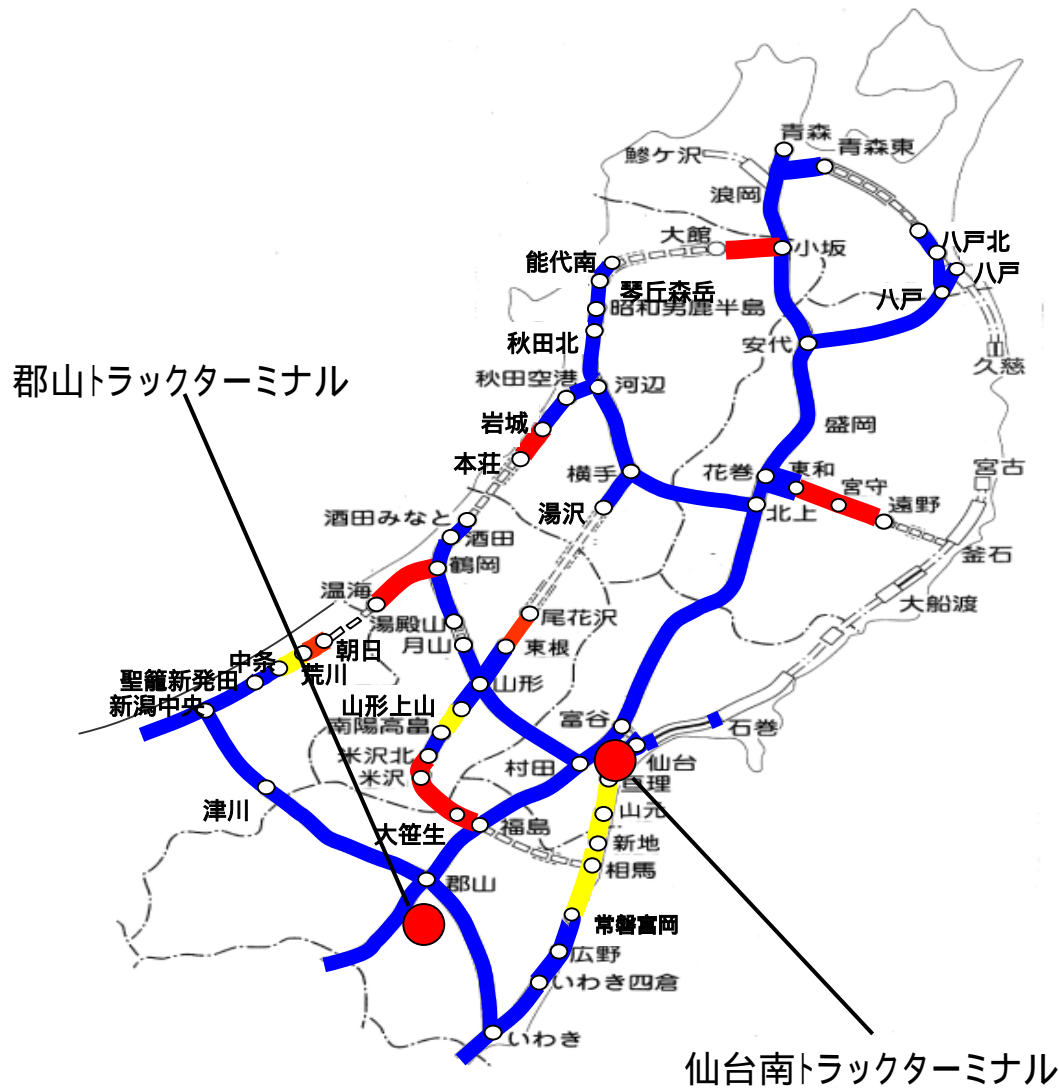


6. 新規事業の事業計画(2)

経営資源を活用した事業の推進

トラックターミナル事業(郡山・仙台南)を着実に推進します。

【トラックターミナル事業】



7. 道路受託事業の事業計画

長年培ってきた技術とノウハウを活かし、国、地方公共団体等の事業推進に貢献していきます。

新直轄方式で整備することとなった高速道路について、技術とノウハウを活かし、事業推進に協力するとともに、信頼性の高い高速道路ネットワークの構築に貢献します。

経済性、効率性、施工性等の観点から、高速道路建設事業と同時に実施することが有効であると認められる国、地方公共団体等の事業についても、事業受託することで高速道路の整備と一体となって推進します。

参 考 資 料

平成19年度 開通予定区間

[磐越自動車道(拡幅)(阿武隈高原SA ~ 船引三春IC)]

NEXCO

開通区間 磐越自動車道(拡幅)(阿武隈高原^{あぶくまこうげん}SA ~ 船引三春^{ふねひきみはる}IC)

延 長 6.3 km

幅員及び車線数 2車線を4車線に拡幅

設計速度 80 km / h

インターチェンジ等 -

路線概要

阿武隈高原SAから船引三春IC間は、標高500mを超える阿武隈高地にあり、太平洋側と内陸部の中間にあって特に冬期の気象激変区間でもあり、降雪量が多く雪氷作業に苦慮していましたが、4車線化完成後は、冬期の交通確保がより容易となります。また、混雑期(夏休み、行楽シーズン等)の交通集中による渋滞解消が図られ、より円滑で快適な交通運用が確保できます。



平成19年度 無料開放予定路線

[一般国道45号(三陸縦貫自動車道(鳴瀬奥松島IC～石巻河南IC))(矢本石巻道路)]

無料開放区間 一般国道45号(三陸縦貫自動車道(鳴瀬奥松島IC～石巻河南IC))(矢本石巻道路)

延長 12.4km

車線数 2車線

設計速度 80km/h

インターチェンジ等 4箇所(鳴瀬奥松島IC、矢本IC、石巻港IC、石巻河南IC)

料金 全線 450円(普通車)

道路資産の貸付期間 平成18年4月1日～平成20年1月23日
及び料金徴収期間

道路の引継先 国土交通省

路線概要

三陸縦貫自動車道(鳴瀬奥松島～石巻河南)は、三陸沿岸地方の高規格幹線道路網を形成し、仙台市周辺から石巻市の都市間交通に対する高度な交通サービスの提供及び一般国道45号の交通混雑を緩和することにより、現道機能の確保及び沿道環境の改善を図り、もって地域の発展に寄与することを目的とした道路である。

